

平成27年度 日本スイミングクラブ協会 関東支部

指導力向上セミナー「脳卒中予後改善プロジェクト」開催要項

～スイミングクラブは脳卒中後遺症を救済できるか？～

開催趣旨：現在、日本における死因の一位はガンです。実は、昭和26年から昭和55年の間は脳卒中が死因のトップでした。今は、ガン、心疾患、肺炎に次いで死因の第四位です。

確かに死亡者数は減っているのですが、ガン患者数142万人に対して、脳卒中患者数は137万人もいます。つまり、命は助かっても片麻痺などの後遺症に悩む人が増え続けていることを示しています。脳卒中の後遺症に対して重篤の場合であれば最大180日のリハビリが受けられますが、医師が改善余地ありという特別の判断をしない限りリハは打ち切られ、希望しても受けられないというリハ難民が増え続けています。

一方、このような後遺症に対して水中でのリハが有効である可能性を示す興味深い臨床データが示されており、スイミングクラブのプログラムとして展開できる可能性が示唆されています。今回のセミナーでは脳卒中と後遺症に対する水中プログラムを学び、自クラブへの導入の可能性を探ってみたいと思います。言い換えれば、新たな視点で水中運動の可能性を大きく広げ、社会に貢献できる仕組みを探る試みです（脳卒中データは厚生労働省HP参照）。

主催：日本スイミングクラブ協会 関東支部 指導力向上委員会

期日：平成27年7月19日（日）

締切：7月9日（木） *定員（80名）になり次第締切り

場所：東京YMCA東陽町ウェルネスセンター 視聴覚室
東京都江東区東陽2-2-20 TEL 03-3615-5566
(東京メトロ東西線東陽町駅徒歩5分)

参加資格：講習テーマに興味のある水泳・水中運動指導者

講師：中村好男 早稲田大学教授

小野寺昇 川崎医療福祉大学教授

奥田文子 早稲田大学エルダリーヘルス研究所招聘研究員、看護師、保健師

参加費：8,640円

申込方法：電話予約の上、申込書に銀行振込受領書のコピーを添え下記住所宛お送り下さい。

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-20-7 水道橋西口会館 5階

日本スイミングクラブ協会 関東支部指導力向上委員会宛

TEL 03-3511-1552 / FAX 03-3511-1554

振込先：三菱東京UFJ銀行 神保町支店 口座番号：普通預金 0562035

口座名：日本スイミングクラブ協会 関東支部

申込確認：お申し込みの確認は、締切後、会場案内の発送をもってご連絡いたします。

携行品：筆記用具

その他：①1クラブ2名以上お申し込みの場合は、申込書をコピーして下さい。

②参加費の領収書として、振込銀行発行の振込金受領書を当てて下さい。

③お問い合わせ質問等は、事務局：丁子（TEL03-3511-1552）までご連絡下さい。

④この研修会は、水泳教師・水泳インストラクター・アクアフィットネスインストラクター・メディカルアクアフィットネスインストラクター・アクアダンスインストラクター・水泳教員資格取得者の更新研修会として認められています。まだ更新研修会を受けていない方は、是非この機会に受講して下さい。なお、更新証明書の発行を希望される方は、「指導力向上セミナー申込書」の更新研修会証明書の発行欄の<資格名>に○印を付けて下さい。

⑤お車でのご来場はご遠慮下さい。

⑥入金いただきました受講料につきましては、理由の如何を問わず返金いたしかねますので、予めご了承下さい。

講師紹介：



中村 好男 (なかむら よしお) 早稲田大学スポーツ科学学術院教授、東京大学大学院教育学研究科博士課程修了(教育学博士)、Waseda ウェルネスネットワーク会長、日本ウォーキング学会会長等の要職を歴任。運動生理学、体力科学を主な専門領域としウォーキングの促進や、仕組みづくり、ヘルスプロモーションに力を注ぐ。



小野寺 昇 (おのでら しょう) 川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科教授、一般社団法人日本スイミングクラブ協会理事、他多数。体における水の有用性をテーマに研究し、様々な水中運動の効果を実証。また、科学的な論述だけではなく、実際に現場で生かすことをモットーに、地域住民の健康づくりにも尽力する。



奥田 文子 (おくだ ふみこ) 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修了、早稲田大学エルダリーヘルス研究所招聘研究員、早稲田大学スポーツ科学学術院・国際基督教大学講師、Waseda ウェルネスネットワーク講師、看護師、保健師、養護教諭I種、衛生管理者、心理相談員、健康運動指導士、フェルデンクライス・メソッド プラクティショナー 健康ライフスタイルのコツや、リラクゼーション方法及びヘルス・コミュニケーションの向上を支援。専門家向け「健康指導スキルアップ」講座など各種研修を展開。

【 7月19日(日曜日) タイムスケジュール 】

9:30~10:00	受付	
10:00~10:10	開会の挨拶 タイムスケジュールの確認	矢野 史也
10:10~10:40	脳卒中の過去・現在・未来	奥田 文子
10:40~12:40	脳卒中予後改善のための水中運動	小野寺 昇
12:40~13:40	昼食	
13:40~14:40	グループワーク「プログラム導入を考える」	進行：奥田 文子
	現状の理解、経営ビジョン、安全性の確保、施設・人員配置、時間帯、工夫と発展、お客様のニーズ、お客様の目標とSCの目標、プログラム内容、想定されるトラブルとその対応、準備期間、広報活動、イベント、実現に向けての障害、ネットワーク環境、等々	
14:40~16:20	グループ発表	
16:20~16:40	グループ発表総括	中村 好男、奥田 文子
16:40~17:10	パネルディスカッション	中村 好男、小野寺 昇、奥田 文子
17:10~	閉会の挨拶	矢野 史也

*講習会終了後に講師の方を囲んで、懇親会を会場近くの「はなの舞」(TEL 03-3649-1224)にて開催します。ご希望の方は受講料に懇親会費(3,500円)を合わせてお申し込みください。

[平成27年7月19日(日)]

指導力向上セミナー申込書

指導者登録番号(SC協)

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名		年	月	日生	歳
クラブ名		更新研修会 証明書発行	・水泳教師 ・SC協認定資格 (証明書発行希望者は○をつけてください)		
水泳指導歴	年	*更新研修会受講修了証発行希望資格(SC協認定資格) ()			
水中運動指導歴	年	*水泳教師の更新研修会受講修了証の発行希望者は 下記にご記入下さい			
申込確認書の郵送先住所： 〒	水泳教師資格番号				
	水泳教師資格有効期限	20	年	月	
TEL					
<input type="checkbox"/> 参加費 円を、 月 日に 銀行より振り込みましたので、振込金 受領書のコピーを添えて申し込みます。 <input type="checkbox"/> 懇親会に(参加します・参加しません)。					

※ この個人情報は、この研修会に関連して連絡用に使用するものであり、他のことに使用することはありません。